



(第9期) 第2回まつもと子ども未来委員会の報告

5月14日(日)に^{きんろうしやふくし}勤労者福祉センターで第2回まつもと子ども未来委員会を行いました。今回から委員が1人増えて合計36人となり、この日は26人の委員が出席しました。また、大学生サポーターが今回の委員会から参加してくれました。

1 大学生サポーター

市内の大学、短期大学へ未来委員会のサポーターの選出をお願いしたところ、信州大学から5人の学生の紹介があり、この日は4人が出席してくれました。

出席したサポーターは全員県外出身でした。松本のまちを考える時に、ほかのまちはどんな様子なのかを知ることは大切です。色々なお話しをしましょう！

1年間お世話になります。よろしくお願いします。



2 第9期委員会のスローガン

今期の委員会のスローガンをみんなで話し合いました。

はじめに4つのグループに分かれて、それぞれの意見を発表し、グループごとに候補^{こうほ}を決めました。

4つの候補による多数決の結果、「より良くした松本を好きになってもらうために」に決まりました。

このスローガンには、「自然豊かな環境など、これまでの松本の良さを大切にしつつ、未来に向かって松本をより良くしていくことで、市内外の人に松本を好きになってもらいたい」という思いが込められています。



3 委員会活動に関する話し合い

今期の未来委員会でどんな事に取り組んでいきたいか、方向性やテーマについて話し合いました。

多くの意見が出ましたが、話し合いを重ねて、「生活の改善」、「自然」、「ボランティア（高齢者福祉・ゴミ問題等）」、「松本市のPR」の4つのカテゴリーにまとめられました。

次回の委員会では、具体的な内容について話し合いを進めていきましょう。

